



事務局だより

所在地 〒760-0067 香川県高松市松福町 2-15-24(香川県土木建設会館2階)

TEL 087-821-2450 FAX 087-822-8459 メールアドレス shikoku@jsurvey.jp

公益社団法人日本測量協会 ホームページ <https://www.jsurvey.jp>

本紙カラー版は、上記ホームページの「測量情報館」でご覧いただけます



CONTENTS

- ★新年 ごあいさつ 四国支部長.....P1
- ★新年のご挨拶 国土地理院四国地方測量部長.....P2
- ★令和7年 測量士・測量士補 答案練習セミナー《WEB 講習》のご案内.....P4
- ★国土地理院四国地方測量部からのお知らせコーナー.....P6
- ★四国支部 行事カレンダー.....P8



新年 ごあいさつ

公益社団法人日本測量協会
四国支部長 高木方隆



新年、明けましておめでとうございます。

昨年も能登半島で地震と豪雨で大きな被害があり、熱中症警戒アラートが毎日出る猛暑でもありました。毎年異常気象や災害があるものですから、今回も冒頭で書いてしまいましたが、出来るだけ明るい話題を

振り返りながら新年に向けての挨拶を記したいと思います。

オリンピックのパリ大会で盛り上がった年でもありましたが、私にとって心に残る話題は10月に紫金山アトラス彗星が地球に接近し、大彗星となってその勇姿を見ることができたことです。こんなに明るい彗星を見たのは27年ぶりのことでした。それくらい貴重な出来事だったのですが、皆さんの中でこの彗星をご覧になった方はいらっしゃるでしょうか。今年の10月の天候は、まだ夏が残っている状況だったので、四国でも快晴になることは少



なく、雲間からちょっと見ることができたという感じでした。しかし雲間から見えた大彗星には驚かされました。彗星は、汚れた雪だるまに例えられています。太陽に彗星が近づいていくと太陽放射によって彗星からガスや塵が吹き出し、太陽と反対方向に流れていきます。それが尾のように見えるのです。その雪だるまの中にはアミノ酸も含まれているようなので、地球の生命は彗星が運んできたという説もあります。我々の暮らす地球は、何十億年も時間をかけて原始生物から哺乳類へと進化してきました。とんでもない時間をかけて自然環境が整い、やっと人間が登場できたのです。そんなことを思いながら彗星を眺めていると、人間社会における問題なんて取るに足らないことだと感じます。そんなことより自然環境を整えなければ、と。さて、今年はどうなる年になるでしょうか？皆さんにとって、嫌なことを忘れさせてくれるような出来事がやってくることを願っております。



新年のご挨拶

国土地理院四国地方測量部長 大坂 和博



新年を迎え、ここに謹んで初春のお喜びを申し上げます。

公益社団法人日本測量協会四国支部及び会員各位におかれましては、健やかなる新春をお迎えることと存じます。会員の皆様には、旧年中、国土地理院の測量行政に格別なご理解・ご協力を賜り、重ねて厚くお礼申し上げます。引き続き、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

昨年は、1月に能登半島で最大震度7を観測する地震が発生しました。また、この四国においても、愛媛県と高知県で最大震度6弱を観測した豊後水道地震があり、また8月には宮崎県で最大震度6弱があり四国でも揺れが観測されました。このときは「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)」が発表され、新たな大規模地震発生の可能性が相対的に高まったと報道もされました。度重なる地震の発生により、四国地方を含めて世の中では地震・津波被害への積極的な対応が求められています。

国土地理院においては、新たな「基本測量に関する長期計画」が施行されました。地理空間情報高度利用社会の実現に取り組むべく、今後10年間に国土地理院が目指すべき施策の方向性を定めるものとなっています。

この「基本測量に関する長期計画」は測量法第12条に基づき国土交通大臣が定めるもので、全ての測量の基礎となる測量として国土地理院が行うこととされている基本測量に関する計画で、今回の長期

計画は第9次となります。基本測量の目標とそれを達成するための施策を予め明らかにすることで、公共測量に指針を与え、基本・公共測量成果を利用する様々な主体の成果の精度確保と重複投資を避けるという測量法の理念を達成することが期待されます。

また、地殻変動や累積誤差を含まない標高の基準として「ジオイド 2024 日本とその周辺」(試行版)を公開しました。本年4月には、正式版として衛星測位を基盤とした標高成果の改定を行う予定としています。これにより最新の標高を用いて高さ情報の管理が可能になるとともに、測量や公共工事等の効率化・生産性向上、新たなサービスの創出が期待されます。

一方、測量業界においては、近年、測量技術者の高齢化に加え、今後を支える若年測量技術者が減少しています。将来の担い手不足への対応や測量・測位技術の進展に伴う新技術に対応した担い手の確保は、測量業界全体で取り組むべき喫緊の課題です。このような状況の中、測量技術者の担い手確保を主眼においた改正測量法が昨年の通常国会で成立しました。改正法には、測量士・測量士補資格の在り方の検討が定められており、様々な立場の方々からご意見をいただき、測量資格制度の改善に取り組んでいきたいと考えています。

測量は、すべての公共事業の基礎となる事業です。本年も国土地理院では「計る」「描く」「守る」「伝える」を基本とした施策を中心に、地理空間情報の整備に取り組んでまいります。

今後とも、貴協会四国支部並びに同会員の皆様には引き続きご支援及びご協力をお願いするとともに、新しい年が皆様にとって益々発展の年となりますよう、また皆様のご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



測量士・測量士補答案練習セミナー

●測量CPDポイント

測量士コース 27ポイント

測量士補コース 21ポイント

このセミナーはインターネットを介して行われ、遠隔地にいる講師による講義を、複数会場で受講します。

—予想模擬問題で集中講義—

主催：公益社団法人日本測量協会四国支部

正会員には当支部が
CPD登録代行します！

●高松会場 サン・イレブン高松 2階研修室

〒760-0067 高松市松福町 2-15-24 TEL087-823-4550

●測量士コース 講座番号 124

令和7年3月3日(月)～7日(金)

●測量士補コース 講座番号 125

令和7年3月11日(火)～14日(金)

●時間割 ※都合により時間割を変更する場合があります

	9:30～12:30	13:30～16:30
1日目	測量概説・測量法規等	水準測量
2日目	多角測量	多角測量・応用測量
3日目	応用測量	地形測量
4日目	写真測量	写真測量・地図編集
5日目	地図編集	

●時間割 ※都合により時間割を変更する場合があります

	9:30～12:30	13:30～16:30
1日目	測量概説・測量法規等	水準測量
2日目	多角測量	応用測量
3日目	地形測量	写真測量
4日目	地図編集	

●講習会の流れ

セミナー申込 希望のコースを申し込みます。



模擬問題の送付 ①受付後、購入申込みのあった教材を送付します。



②「模擬問題集」と「受講票」を送付します。
(2月中旬頃～)



自宅学習 自宅で教材の学習と模擬問題の解答を行い、理解できない箇所をピックアップします。



WEB講習 専門講師が「模擬問題」の解説と重要点の講義を行います。また、「模擬問題」の解説書を当日配布します。



自宅学習 セミナーで指導を受けた重要ポイントを自宅学習します。

●受講料(税込)

★測量士コース

‘全科目受講’当協会会員(個人・法人)33,000円 一般40,000円

‘単科目受講’当協会会員(個人・法人)各5,900円 一般各7,900円

★測量士補コース

‘全科目受講’当協会会員(個人・法人)25,000円 一般32,000円

‘単科目受講’当協会会員(個人・法人)各5,900円 一般各7,900円

※ 上記単科目とは、講習日程の半日分です。

(複数科目受講の場合は、単科目受講料×科目数)

※ 当協会正会員(個人)への同時入会も受付けております。
(会員価格+年会費 7,000円)

※ 入会特典: 機関誌月刊『測量』1年間定期購読(測量CPD5P)、測量協会刊行図書割引、講習会受講割引等

●使用教材 (測量士・測量士補 共通/税込)

①答案練習セミナー模擬問題(受講料に含まれています)

※2月中旬頃発送予定

②受験テキスト(Vol.25) 会員 3,330円 一般 3,700円

③令和6年国家試験問題模範解説集 会員 2,160円 一般 2,410円

④科目別模範解答集(令和元年～令和5年) 会員 2,520円 一般 2,800円

②～④最新版ををお持ちでない方は、受講申込時にご購入いただき振込の際と一緒にお支払いください。なお、通信添削講座で使用しているものと同じ本です。

●WEB会場 サン・イレブン高松 (無料駐車場:台数制限あり)

〒760-0067 高松市松福町 2-15-24

TEL087-823-4550

●定員 各コース15名

●申込期限 測量士コース 令和7年2月21日(金)

測量士補コース 令和7年2月28日(金)

●申込先 〒760-0067 高松市松福町 2-15-24 (香川県土木建設会館2階)

公益社団法人 日本測量協会 四国支部

TEL 087-821-2450 FAX 087-822-8459

メールアドレス shikoku@jsurvey.jp

●申込方法

申込書(次ページ)をメールし、受講料は下記①～③いずれかの方法でご送金下さい。

①郵便振替口座 01630-2-19550

②銀行口座 百十四銀行高松支店(普)0180666

③現金書留(申込書同封可)

口座名義 シヤニホンソクヨウキョウカイ シコクシブ

※受講料は、開催が中止になった場合を除き、返金できませんのでご了承ください。

●国家試験情報

・受験願書交付・受付期間

令和7年1月6日(月)～1月30日(木)

・試験日 令和7年5月18日(日)

・合格発表 測量士 令和7年7月8日(火)

測量士補 令和7年6月26日(木)



《令和7年国家試験受験対策》
測量士・測量士補答案練習セミナー 受講申込書
高松会場《Web講習》

会場：サン・イレブン高松2階 研修室 TEL 087-823-4550

▼該当する□に✓をし、必要事項をご記入ください。

▼同時入会される場合は受講料・教材代が会員価格となります。 (公社) 日本測量協会四国支部

コース 受講料(税込) ※該当箇所に✓	<input type="checkbox"/> 測量士 コース 令和7年3月3日(月)～7日(金)	講座番号 124
	▼全科目受講 ⇒ □当協会会員(個人・法人・同時入会) 33,000円 □一般 40,000円 ▼単科目受講 ⇒ □当協会会員(個人・法人・同時入会) 各 5,900円 □一般 各 7,900円 (希望科目)	
	<input type="checkbox"/> 測量士補 コース 令和7年3月11日(火)～14日(金)	講座番号 125
	▼全科目受講 ⇒ □当協会会員(個人・法人・同時入会) 25,000円 □一般 32,000円 ▼単科目受講 ⇒ □当協会会員(個人・法人・同時入会) 各 5,900円 □一般 各 7,900円 (希望科目)	
教材購入 (税込金額) ※購入するものに✓	②受験テキスト (Vol.25) 会員 3,330円 一般 3,700円 送料 730円 ③令和6年国家試験問題模範解説集 会員 2,160円 一般 2,410円 送料 410円 ④科目別模範解答集(令和元年～令和5年) 会員 2,520円 一般 2,800円 送料 730円 ▼四国内宛てに2～3冊まとめてお送りする場合、送料が800円になります。 それ以外の場合は送料が変わりますので、必ずお問い合わせ願います。	
参加者 氏名	受講番号 (記入不要) (フリガナ.....) 生年月日 西暦 年 月 日 (歳) 会員番号 □正会員【.....】 □特別会員【.....】	
測量 CPD 登録番号	測量 CPD 登録済の正会員の方で、学習履歴登録申請の代行登録を希望される場合は、登録番号を記入し、□に「✓」印の記入をお願いします。 →測量CPD登録番号 (.....) □ 代行登録に同意します。	
受講料等 振込予定日等	▼受講料.....円 ▼同時入会時の正会員年会費(7,000円).....円 ▼教材代.....円 ▼教材送料.....円 ▼合計.....円	▼振込予定日.....月.....日 ▼振込方法 <input type="checkbox"/> 郵便振替 <input type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> 現金書留

★連絡先 ⇒ <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 自宅	【質問等記入欄】
住所	
電話	
FAX	
E-mail	
会社名	

※個人情報、大切な情報と認識し、当協会の業務目的以外には利用いたしません。また、第三者への提供などはいたしません

「受講申込書」送り先メールアドレス ⇒ shikoku@jsurvey.jp (公社) 日本測量協会四国支部

国土地理院四国地方測量部からのお知らせコーナー



●測量士・測量士補試験の実施について

令和7年の測量士・測量士補試験の実施概要について、以下のとおりお知らせします。

◆試験日時: 令和7年5月18日(日)

測量士試験 午前10時から午後4時まで

(午後0時30分から午後1時30分まで休憩)

測量士補試験 午後1時30分から午後4時30分まで

◆受験地: 北海道、宮城県、秋田県、東京都、新潟県、富山県、愛知県、大阪府、島根県、
広島県、香川県、福岡県、鹿児島県、沖縄県

なお、会場確保の都合上、やむを得ず近隣府県に試験会場を変更又は追加する場合があります。

◆受験願書受付期間: 令和7年1月6日(月)～1月30日(木)

ただし、追跡できる郵送の場合は令和7年1月30日(木)までの日付の消印があるものに限り受け付けます。(追跡できない郵送(普通郵便、後納郵便、別納郵便などの場合は令和7年1月30日(木)までに必着とします。))また、オンライン(電子申請)の場合は1月30日(木)までに受験料が納付されたもの限り受け付けます。

◆受験願書受付場所: 〒305-0811 茨城県つくば市北郷1番 国土地理院総務部総務課 試験登録係

◆受験願書用紙等の交付: 令和7年1月6日(月)から、次の場所において交付します。

・国土地理院本院及び各地方測量部、沖縄支所

・各都道府県の土木関係部局の主務課

うち四国各県の主務課 徳島県 県土整備部 用地対策課

香川県 土木部 土木監理課

愛媛県 土木部 土木管理課

高知県 土木部 用地対策課

・公益社団法人日本測量協会本部及び各支部

郵送により請求する場合は、封筒の表に「願書請求 ○部」と朱書きし、宛先明記の返信用封筒(角形2号以上)に必ず所要の切手を貼ったものを同封してください。

ただし、各都道府県の土木関係部局の主務課及び公益社団法人日本測量協会本部及び各支部では郵送の取扱いはしません。

◆合格発表

・測量士 令和7年7月8日(火)

・測量士補 令和7年6月26日(木)

・国土地理院ホームページに合格者の受験番号、合格者数及び合格率を掲載します。

・全受験者宛てに試験の結果(合否)を通知します。

◆問い合わせ先: 国土地理院総務部総務課 試験登録係 電話 029-864-8214、8248

詳しくはこちらへ https://www.gsi.go.jp/LAW/R7shiken_00001.html

●地理空間情報の活用推進に関する産学官連携について

—「地理空間情報の活用に関する地域連携協議会」を四国の4地域で開催—

国土地理院四国地方測量部では、産学官が地理空間情報に係る情報共有を図り、地理空間情報の効果的な整備・更新・活用を推進することを目的に、毎年「地理空間情報の活用に関する地域連携協議会」を開催しています。

今年度は「地理空間情報の多様な利活用に向けた新たな展開」をテーマに、四国の各地域においてオンラ

インで開催し、産学官からの話題提供及び意見交換を行いました。

○香川地域連携協議会(9月20日開催 参加者35名)

「災害対策本部訓練用地図の生成系AIによる作成の試み」

(香川大学 井面仁志教授)

「コミュニケーションツールとしての地理情報の活用」

(香川大学 野々村敦子教授)

「マルチビームソナー、UAVレーザーを用いた3次元計測について」

(一般社団法人香川県測量設計業協会)

「選択できる環境づくり ～ 見せ方を変えて新たな気づきを～」

(さぬき市)

「3次元電子国土基本図の整備」

(国土地理院)

○徳島地域連携協議会(10月18日開催 参加者30名)

「オープンデータを活用した防災まちづくりに関する研究」

(徳島大学大学院 渡辺公次郎准教授)

「「まちづくり」に地籍を活かす」

(一般社団法人徳島県測量設計業協会)

「徳島市における Project PLATEAU の取り組みについて」

(徳島市)

「3次元電子国土基本図の整備」

(国土地理院)

○愛媛地域連携協議会(11月19日開催 参加者40名)

「若年層における地理空間情報の活用状況と課題、展望」

(愛媛大学 淡野寧彦准教授)

「地理院地図を利用した管理システム WEBGIS の構築」

(一般社団法人愛媛県測量設計業協会)

「3次元電子国土基本図の整備」

(国土地理院)

「地理院地図のソースを使って簡単にウェブで情報発信

～ 愛南町 WEB 版ハザードマップを例に ～」

(国土地理院)

○高知地域連携協議会(12月2日開催 参加者40名)

「地理空間情報の活用を改めて考える」

(高知工科大学 高木方隆教授)

「地理空間情報を活用した専門高校向け教材の試作」

(高知大学 橋本直之講師)

「建設コンサルタントにおける地理空間情報の利活用」

(一般社団法人高知県測量設計業協会)

「3次元電子国土基本図の整備」

(国土地理院)

●令和7年度 全国の標高成果の改定－衛星測位を基盤とする標高体系へ－

国土地理院は、令和7年4月1日に電子基準点、三角点、水準点等の標高成果を、衛星測位を基盤とする最新の値「測地成果2024」に改定します。この改定では、衛星測位と陸海シームレスの新たなジオイド・モデル「ジオイド2024日本とその周辺」を使用することで、これまでの地殻変動で累積した標高成果のズレを解消するとともに、距離に応じて誤差が累積する特徴がある水準測量の結果を用いないため日本水準原点から離れるほど大きくなる標高成果の誤差を解消します。

このように衛星測位を基盤とする標高の仕組み(標高体系)に移行することで、現在の標高成果の課題解消、迅速な標高成果の提供、測量や公共工事等の効率化・生産性向上、新たなサービスの創出が期待できます。

なお、四国地方の標高成果の改定量(試算値)は最大で室戸岬付近において-20cm程度を見込んでいます。詳しくは、下記URLを御参照下さい。

○全国の標高成果の改定【予告】

<https://www.gsi.go.jp/sokuchikijun/hyoko2024rev.html>

○令和7年度電子基準点、三角点、水準点等の標高改定に伴う公共測量成果への対応について

<https://www.gsi.go.jp/sokuryosidou/sokuryosidou41048.htm>

公益社団法人日本測量協会四国支部 行事カレンダー

2025 令和7年1月 睦月 誕生花/福寿草 誕生石/ガーネット

日	月	火	水	木	金	土
			1 元旦	2 年始休業	3 年始休業	4
5	6 国家試験願書 交付開始 (~1/30)	7	8	9	10	11
12	13 成人の日 当協会 創立記念日	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30 願書受付期限	31	

2025 令和7年2月 如月 誕生花/水仙 誕生石/アメジスト

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11 建国記念日	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21 測量士セミナー 申込期限	22
23 天皇誕生日	24 振替休日	25	26	27	28 測量士補セミナー 申込期限	

▼今後の予定 ※《 》内数字は測量系CPDポイント数

<3月開催>

☆【国家試験対策講習会】《27》測量士答案練習セミナー(Web講習)令和7年3月3日(月)~7日(金)

☆【国家試験対策講習会】《21》量士補答案練習セミナー(Web講習)令和7年3月11日(火)~14日(金)

※今後の詳しいご案内とお申込み方法は順次ホームページに掲載されますのでご覧ください。

⇒ <https://jsurvey.jp/koushukai/index.html>

好評販売中！ 測量士・測量士補国家試験受験用参考書

■受験テキスト (Vol.25)

会員 3,330円 一般 3,700円 送料 730円

■令和6年国家試験問題模範解説集

会員 2,160円 一般 2,410円 送料 410円

■科目別模範解答集(令和1年~令和5年)

会員 2,520円 一般 2,800円 送料 730円

*2冊以上の送料 → 四国内宛ての場合は800円。
四国以外宛ての場合は、送料が異なりますのでお問い合わせください。

